

(1) 登下校見守り隊

- 1 日 時 4月8日(火)～3月24日(火)
- 2 活動場所 幸海地区と穂積地区の通学路
- 3 活動内容 登下校の見守り
- 4 協力者名 7名
- 5 活動の様子

今年度7名ものボランティアの方々が、子供たちが安全で安心して登下校できるよう見守り活動をしていただいています。主に登校時の活動なので下校時の見守り隊がおらず不安もありますが、登録者以外の方も見守りをしてくださっているところを見かける事もあり、ありがたく存じます。子供たちがこれからも事故なく、安全に登下校できるよう、見回り隊の方を中心にPTA保護者、地区の皆様にも広く見回り活動の輪が広がっていくことを願っています。

また、学校でも通学団会をひらいて、下校指導として児童に付き添うなど、交通安全指導に力を入れています。



(2) 読み語りボランティア「ひまわり」

- 1 日 時 毎月1回（火曜日） 8：25～8：40
- 2 活動場所 各教室
- 3 活動内容 各学年の児童への読み聞かせ
- 4 協力者名 8名
- 5 活動の様子

本校の読み語りは、代表者の方が中心に活動計画に従って行っています。各ボランティアが1年を通して全学年の担当ができるよう、毎回担当学年を変えて行っています。読む本は、対象学年や季節を配慮し、ボランティアが選んでいます。

読み語りの日、ボランティアは校長室に集まり、各自が選んだ本を紹介しあいます。その後、ボランティアは、各学年の代表児童の迎えによって、各教室に向かいます。

教室では、自己紹介の後、2～3冊の読み語りを行います。ボランティアは体の横で本を開き、絵がよく見えるように読み、合間に子ども達の反応を確かめ、共に物語の世界を楽しんでいます。



(3) 図書館整備「クローバー」

- 1 日 時 毎月1回 第2木曜日 13:30～14:55
- 2 活動場所 図書館
- 3 活動内容
 - ・ 掲示物の作成と張替
 - ・ 古くなった本の整備
- 4 協力者名 7名
- 5 活動の様子

毎月1回、図書室に集まり、主に季節にあった掲示物を窓にレイアウトしたり、しおりなどを制作したりしています。子供たちが図書館に集まってくれるよう、毎月の掲示物を工夫しながら制作しており、素敵な図書室になっています。

窓の掲示物は日焼けをしてしまうので、その都度、新しく作り直しています。2年ほど前から、廊下側の壁に磁石で貼って動かせる虫や花などの掲示物も加わり、子供達が楽しめる場所が増えています。

(4) 春のふるさと探し

- 1 日 時 4月25日(金) 8:50~14:00
- 2 活動場所 皆福寺、幸穂台グラウンド、矢並川
- 3 活動内容 皆福寺での講話、水生生物調査、ふれあいゲーム等
- 4 協力者 講師：皆福寺ご住職
保護者ボランティア： 3名

5 活動の様子

今年も幸海小学校の春の恒例行事「春のふるさと探し」を行いました。4つの縦割り班に分かれ、それぞれの班で事前に活動計画を立てて、活動順に学区の訪問先の3か所（皆福寺、幸穂台グラウンド、川）を訪れました。

保護者ボランティアの方には、一日中、子供たちと一緒に歩き、引率補助をしていただきました。特に、目的地までの行き帰りでは、自動車等の通行があり、そのたびごとに交通安全に気を配ったり、目的地での児童の活動を見守っていただいたりしました。おかげで、事故もなく、安全で楽しい活動を行うことができました。

「春のふるさと探し」は、ふるさとである幸海地区の春を探し歩き、この地に生きる人々の生業を感じ取ると共に、地区への愛着を抱くことを願って、毎年行っています。そして、この活動は、学年ごとに行う生活科、総合的な学習「秋のふるさとウォーク」につながっていきます。



(5) 田植え体験学習

- 1 日 時 5月12日(月) 9:00~10:00
- 2 活動場所 学校近くの田んぼ
- 3 活動内容 田植え体験
- 4 協力者名 講師：2名
- 5 活動の様子

毎年5年生が楽しみにしている「米作りの学習」は、学校近くにある講師の方の田をお借りして行っています。田の講師の皆様は、何から何まで準備していただき、子供たちは田植え体験学習をスムーズに行うことができました。

今年度は朝方まで雨が降っていて心配しましたが、田植えをする頃には太陽が出て元気に活動を終えることができました。

今日の体験をきっかけに、子供たちは地域の米作りについて考えることができたと思います。今後、苗の成長を観察しながら、社会科の学習と関連付けながら、稲刈り、脱穀、精米と、稲作の学習をしていきます。



(6) プール清掃

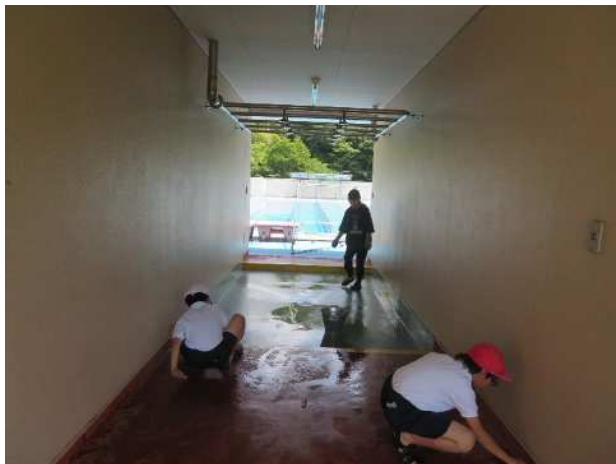
- 1 日 時 6月6日(金) 10:55~11:40
- 2 活動場所 プール
- 3 活動内容 更衣室・トイレ・管理室・洗体シャワールの清掃
- 4 協力者名 5・6年児童、担当教師、保護者ボランティア6名

5 活動の様子

今年度も、5・6年生と保護者ボランティアの方で協力して更衣室、トイレ掃除、管理室、洗体シャワールの下を掃除しました。

更衣室は、ボランティアの方が雑巾でロッカーの上や中を一つ一つ丁寧に拭き、児童が床に水を撒きデッキブラシでこすり水切りをしました。管理室の物も、一旦、全部外に出して、綺麗にしてくださりました。

暑い中での活動でしたが、保護者ボランティアの方々のおかげで早く終わることができました。



(7) 栽培学習 大根の種まき・収穫（2年）

- | | | | | | |
|---|------|-----------|----------|--------|-------|
| 1 | 日 時 | 種まき | 9月 3日（水） | 9：00～ | 9：30 |
| | | 収穫 | 1月14日（木） | 11：00～ | 11：40 |
| 2 | 活動場所 | 学校近くの畑 | | | |
| 3 | 活動内容 | 大根の種まき・収穫 | | | |
| 4 | 協力者名 | 講師： 1名 | | | |

5 活動の様子

2年生は生活科の授業で作物を栽培し、生長を観察することで、自然とのかかわりを深めています。地域講師に依頼し、地域の方が所有する畑で栽培を始めました。

講師の方が、事前に畑を耕し、畝を作ったり、雑草を抜いたり、肥料も施すなど、準備をしてくださり、子供たちの目に見えないところでのご努力に感謝しています。

今年は、雨が少ないため土が乾燥しており、水をまくところから始めました。そのあと、種をまき、土をかぶせて、乾燥を防ぐために焼いたもみ殻をまいて、その上から水やりをしました。暑い日でしたが、無事に種まきを行うことができ、子供たちはとても満足そうでした。

今回は育ちが悪く、講師の方が二度目の種をまいてくださいました。大根が育つまで3～4か月ほどかかりますが、その間、間引きをしたり、雑草を抜いたりしてくださっています。児童も世話をしていましたが、講師の方々がきちんと生長するように世話をしていただき、そのおかげで今年度も、多くの収穫がありました。



(8) 稲刈り・脱穀体験学習

- | | | | | |
|---|-------|------------|----------|------------|
| 1 | 日 時 | 稲刈り | 9月11日(木) | 9:00~10:30 |
| | | 脱穀 | 10月6日(月) | 9:00~10:00 |
| 2 | 活動場所 | 稲刈り | 学校近くの田んぼ | |
| | | 脱穀 | 昇降口前ピロティ | |
| 3 | 活動内容 | 稲刈り体験・脱穀体験 | | |
| 4 | 協力者名 | 稲刈り講師 | 2名・脱穀講師 | 1名 |
| 5 | 活動の様子 | | | |

今年も学校近くの田の一部をかり、田植えを行いました。
稲刈りを行う前、講師の方から「稲の根元を持ち、鎌を手前に引いて刈ること」「刈った稲は束ねて紐で結ぶこと」また、「鎌で自分の身を傷つけないこと」等、注意事項を話していただきました。稲を束ねる紐『スガイ』は、講師の方が事前に作って準備してくださいました。

子供たちにとって、初めての稲刈りであり、貴重な体験をすることができました。今年は天候に恵まれよい出来だったです。

また、昔ながらの足踏み脱穀はなかなかできない貴重な体験で、講師の皆様にはとても感謝しています。



(9) 秋のふるさとウォーク(3年生)

- 1 日 時 10月27日(月) 9:00~11:20
- 2 活動場所 鬼頭邸(徒歩)
- 3 活動内容 地域学習
- 4 協力者名 講師3名
- 5 活動の様子

鬼頭邸には豊田市指定銘木のムクノキがあります。幸海地区に3本あるうちの1本で、ムクノキは樹齢300年以上で、当家のシンボルであるそうです。

また、戦国時代(1550年頃から)三河湾でつくった塩を塩尻まで運ぶために塩の道ができ、塩を運ぶ人は当時、旅館であった鬼頭邸に泊まったことなど、積み重なる歴史について話していただきました。子供たちは、そこで使用していたわら布団に寝ることができ、とても感動していました。葉っぱ、藁、新聞紙を何に使っていたかなど、クイズも出していただきました。



お話の後、茶室に招かれ、奥様から、お茶の作法を教えてくださいました。その後、実際にお抹茶とお菓子をおいしくいただき、お茶を飲んだ子供たちは「苦い」「美味しい」と口々に話していました。

3年生は幸海・穂積地区の昔の人々の暮らしの様子を学ぶことによって、地域に愛着をもつことをねらい、鬼頭邸に毎年、訪問させていただいています。今年で15年目になり、鬼頭様には、毎回、趣向を凝らしてお話をしていただけ感謝している。



(10) 秋のふるさとウォーク(4年生)

- 1 日 時 10月23日(木) 9:00～10:40
- 2 活動場所 白瀬水力発電所(徒歩)
- 3 活動内容 水力発電所見学
- 4 協力者名 中部電力 愛知水力センター
水力発電所所員(3名)様
- 5 活動の様子

4年生は、社会科「水はどこから」の単元で、水力発電の仕組みを知ることによって、水が有効に使われていることを学ぶため、学校から歩いて30分のところにある中部電力の白瀬水力発電所を訪ねました。発電所では、初めに所員の方がパネルを使って分かりやすく発電所の仕組みを説明してくださいました。近くにある巴川から引いた水を水槽にため、高さ27メートルから落としてタービンを回して発電している話の後、実際にタービンが回っている場所へ移動し大きなタービンが爆音を立てて回転する様子を間近に見せていただきました。発電した電気は70000ボルトになりますが、変圧器で100ボルトにして幸海町などに送っていることも教えてもらいました。子供たちは学校の近くに発電所があることや、発電所がどのように稼働しているかを初めて知ることができ、普段何気なく使っている電気がどのように作られているかを知ることによって、電気に関心をもつとともに、電気を大切に使いたいという思いを抱くこともできました。

今回の訪問では、近くにある川から環境につながる説明もあり、子供たちは総合的な学習での学びも深めることができました。



(11) 秋のふるさとウォーク(5年生)

- 1 日 時 第1回 10月 2日(木) 9:00～11:00
第2回 11月28日(木) 9:00～12:30
- 2 活動場所 第1回 足助ライスセンター(タクシー)
第2回 あおい電子工業 穂積製糸工場跡(徒歩)
- 3 活動内容
 - ・足助ライスセンター
 - ・あおい電子工業と穂積製糸工場跡の見学
- 4 協力者名
 - ・足助ライスセンター
 - ・あおい電子工業株式会社社長様
 - ・穂積製糸工場跡保存会様
- 5 活動の様子

第1回は、足助ライスセンターに行き、収穫された米がどのように家庭まで届けられるのかを学びました。職員さんの説明から、荷受けホッパーから預けられたお米が、パイプを通り、粗選機や乾燥機、重量計などの機械を通して精米までされていること知りました。忙しいときには、大きい機械でも長時間稼働させている話を伺いました。子ども達は「農業の機械化が進んでよかった」「農家さんやライスセンターの方のお話を聞いて、もっとお米を味わって食べたい」という思いをもつことができました。

第2回のあおい電子工業株式会社では、はじめに社長様から、資料をもとに現在は電子基板やセンサ、ケーブルなどの製品を、決して壊れてはいけないという信念の下、作っているとお話を伺いました。

見学では、ケーブルやセンサを丁寧に扱って作業をしている様子等、熟練の技を見ることができました。



次に訪れた穂積製糸工場跡の見学では、講師の方から資料をいただき、それを基に、工場跡のことをお聞きしました。実際に蚕にも触らせていただきました。



明治32年に16名で開業し、様々な努力を続け、最盛期には従業員120名を超える一大工業になり、地元に大きな利益を与えてくれる場所となったそうです。22年間で製糸業は閉鎖されましたが、地域の人々は、この工場に感謝して、昭和41年に記念碑を作ったことなどを教えていただきました。

(12) 秋のふるさとウォーク(1・2年生)

- | | | | | |
|---|-------|---------------|------------|------------|
| 1 | 日 時 | 第1回 | 10月16日(木) | 9:00~11:00 |
| | | 第2回 | 11月28日(金) | 中止 |
| 2 | 活動場所 | 第1回 | 祐源寺(徒歩) | |
| | | 第2回 | 王滝溪谷(タクシー) | 中止 |
| 3 | 活動内容 | 地域の散策 | | |
| 4 | 協力者名 | 講師1名・ボランティア3名 | | |
| 5 | 活動の様子 | | | |

第1回目は保護者ボランティアの付き添いと一緒に祐源寺に訪問しました。講師のご住職様より、祐源寺の成り立ちや歴史を話していただくとともに座禅の仕方を教えていただき、子供たちは15分間の座禅に挑戦しました。また、あいにくの天気で、境内や下の広場で遊ぶことはできませんでしたが、かわりに普段は見ることの出来ない所まで案内していただきました。

第2回目の王滝溪谷は近隣の熊情報のため中止になりました。楽しみにしていた子供達はとても残念がっていました。



(13) 秋のふるさとウォーク(6年生)

- 1 日 時 11月20日(金) 9:00～12:20
- 2 活動場所 松平東照宮 高月院
- 3 活動内容 地域の歴史探索
- 4 活動の様子

歴史を学んでいる6年生は、毎年地域の旧跡を訪れ、その薫りを実感しています。今年度も、松平東照宮や高月院で名高い、松平郷を訪問しました。松平郷を訪れる際、松平郷ふるさとづくり委員会事務長さんに大変お世話になりました。

松平地域バスで、松平郷の駐車場まで行き、そこで、ガイドさんから案内図をもとに、松平郷の説明を受けました。東照宮拝殿を見学しながら、宮司さんから、松平東照宮は徳川家康と松平氏の始祖・松平親氏を祀る神社だということ、高月院、展望台等、多くの見所があり、それぞれ歴史を刻んでいることなどを話していただきました。

今年度は近隣での熊情報もあり、展望台に行くことは出来ませんでした。最後に松平郷館を訪れ、松平家にかかわる展示物を見て歴史の深さを感じることができました。



(14) 幸海クラブとの交流会

- 1 日 時 1月21日 1:50~2:35
- 2 活動場所 1年生教室・図書室・図工室
- 3 活動内容 1年生 昔遊び交流会
- 4 協力者名 9名
- 5 活動の様子

3年目となる幸海クラブとの交流会です。今年は1年生9名と昔遊びをしました。はじめに1年生の教室で挨拶や説明をした後、3つのグループに分かれて、1年教室でコマ回し、図書室であやとり・おはじき、図工室でお手玉・けん玉と遊びました。なかでもコマ回しは難しく子供も大人も苦戦していました。

現代ではあまり遊べない昔遊びを教えてください、貴重な経験をすることができました。

今年も多くの幸海クラブの方々が来て下さり厚く御礼申し上げます。



(15) しいたけ菌打ち体験学習 (3年生)

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 1 日 時 | 2月6日(金) 10:00~12:00 |
| 2 活動場所 | 幸海小学校児童昇降口南のスペース(ピロティー) |
| 3 活動内容 | 原木への穴あけと菌打ち体験 |
| 4 協力者名 | 森林組合指導員(2名)・地域講師(3名)
保護者ボランティア(1名) |

5 活動の様子

今年度も豊田森林組合さんの指導のもと、3年生はしいたけの菌打ち体験をしました。初めに森林組合の方から菌打ちの手順を分かりやすく説明していただき、また、電気ドリルは両手で持って使用し、穴をあけたらすぐにスイッチを切り、ドリルの回転が止まってから横にして下に置くこと等、安全な使用法も教えていただきました。子供達は3グループに分かれそれぞれ地域講師の方と保護者ボランティアの方の指導のもと作業をしました。

電気ドリルを使っの穴あけは、子供たちは初めてなので、最初は恐る恐る行っていたが、地域講師の方、保護者ボランティアの補助できぱきとできるようになりました。これも、ドリルは両手で持って使うことや、原木をしっかり押さえ、安全面に気をつけて穴をあけていくことを指導していただいたからだと思います。おかげで、誰もけがをすることなく、穴あけ作業ができました。

森林組合の方と地域講師の方々には活動の指導、活動後の後片付けまで、多くのご協力をしていただいたことを厚く御礼申し上げます。



(1 6) ちょボラ活動

1 日 時 第1回 6月16日(月) 9:00~11:50
第2回 3月 6日(金) 10:00~10:40

2 活動場所 図書室

3 活動内容 ・ 図書室の本のバーコード読み (1回目)
・ 図書室の本の解体 (2回目)

4 協力者名 ・ 4名(1回目) ・ 8名(2回目)

5 活動の様子

今年度で5年目となるちょボラ活動、第1回目は去年に引き続き、図書室の蔵書確認のための「本のバーコード読み」をしました。

第2回目は図書室の廃棄図書の解体を行いました。材質ごとに分別し、2階の図書室から1階のゴミ庫に運びました。

たくさんの図書がありましたが、皆さんのスピーディな作業のおかげでどちらも短時間で終わることができました。



(17) 居場所事業 ホットステイ

- | | | | |
|---|------|----------------------|----------------------|
| 1 | 日 時 | 月曜日 1・3年生
水曜日 1年生 | 火曜日 1年生
金曜日 1・3年生 |
| 2 | 活動場所 | 幸海小学校 家庭科室 | |
| 3 | 活動内容 | 低学年児童（1・3年）の見守り | |
| 4 | 協力者名 | 居場所スタッフ 11名 | |

5 活動の様子

今年度で4年目となる居場所事業です。随時3名の居場所スタッフの皆さんが、下校後、放課後児童クラブに参加しない3年生までの子ども達を、見守ってくださっています。時間は、高学年の下校時刻までの約1時間です。

居場所スタッフの皆さんは、月に1回定例会議を行い、役割分担や運営上の問題点、スタッフ同士の情報交換等を行い運営しています。

安全に過ごすための居場所のきまりはありますが、子供たちはスタッフを「先生」と呼び、落ち着いて生活ができています。

居場所スタッフからよく聞かれる言葉として、「子供は宝」「自分の居場所」があります。地域との連携により、地域で子供を育てる温かい姿が見られることをとても有難く感じています。

(1 8) 裁縫ボランティア

- 1 日 時 第1回 7月 3日 (木) 5年生 11:50~12:35
第2回 9月 12日 (金) 6年生 10:55~12:35
第3回 9月 19日 (金) 6年生 10:55~11:55
第4回 9月 25日 (木) 5年生 10:50~12:05
第5回 2月 19日 (木) 5年生 10:55~12:30
第6回 2月 26日 (木) 5年生 10:55~12:20
- 2 活動場所 5年生 教室・家庭科室・被服室
6年生 被服室
- 3 活動内容 玉止め、玉結び、波縫いなどの手縫い。
ミシン、アイロン補助
- 4 協力者名 3名
- 5 活動の様子

今年も3名の裁縫ボランティアの方に、5・6年生のミシンなどの活動の補助をしていただきました。5年生では玉結びや玉止め、手縫いでの作品作り、エプロン作りでは、初めてのミシンに慣れない子ども達の補助をしてもらいました。6年生では、修学旅行で使うナップザック作りのミシン作業をボランティアの方の指導の中、時間内に完成させることが出来ました。

